和歌山県立
日高高等学校
SGH通信
第26号
2020年12月14日

SGH 企画 日高プレゼンコンペティション (3)

～ 発表概要紹介 ～

◆要約

環境問題と貧困には強い結びつきがあると私たちは考え、分析していく。環境問題により引き起こされる地球温暖化を例にあげると、アフリカでは水不足がより深刻化し、農業生産への影響が拡大している。同様に水不足が問題となった南アメリカでは、食糧生産量と食糧の質が低下した。ヨーロッパでは労働生産性や穀物生産に影響した結果、経済的損失を受ける人々が増加した。地球温暖化は産業活動を脅かし、経済的損失を受ける人を増加させ、その結果、貧困に苦しむ人を増加させるという悪循環を生み出す。

(3) 世界環境問題と貧困の相関

2 年 5 組　湯川未結　2 年 6 組　池田真尋　中未那美

(4) 働きがいと幸福度の相関性

2 年 6 組　祭本真由

◆要約

近年、日本では転職を繰り返したり、働きがいを見出せずに悩んだりする若者が多いことが問題視されています。また、国連の持続可能な開発ソリューションネットワークが発行した「世界幸福度報告書（2020年版）」では、日本は幸福度が62位と低くなっています。そこで、私はマズローの欲求階段を参考に働きがいと幸福度の関連性に相関関係がないか調査を行い、データを分類して働きがいのメカニズムを解明し、さらに幸福度の高い北欧諸国と比較することで、人生の豊かさとはどのようなものであるかを分析したいと考えます。また、日本における仕事のあり方の現状を自分と同年代で将来の働き手となる高校生に訴えたうえで、働きがいや幸福を感じられるワークスタイル・ライフスタイルを提案しようと考えました。それによって、私たちの将来の生活をより幸福なものにしていくことが私の最終目標です。